



発行所 福井県大野郡和泉村公民館

新井太郎氏(川合区) 九月選挙が行なわれた農業委員会委員(十六名)は十月十六日委員会をひらき、委員長に新井太郎氏(60)を選出した。

# 村長 杉本又助氏を再選

## 村議一名補欠も無投票当選

十月二十三日公示の、和泉村長、杉本又助(前村長)選挙及び和泉村議会議員補欠選挙は十月二十六日を以て立候補を締切り、それより次の者が、無投票当選と決定した。



【写真説明】 復旧事務に深夜まで頑張る役場職員を励ます村長

### 総額1億4千167万円 昭和三十五年度災害査定額決る

昭和三十五年度災害(台風十一、十二、十六号)復旧査定は九月二十九日から六日間、耕地査定、十月六日から十日間、公共土木査定、十月十六日から三日間、林地査定をそれぞれ受けた。

| 種別 | 箇所数 | 査定金額     | 内未成分     | 全工事金額    |
|----|-----|----------|----------|----------|
| 河川 | 49  | 61,430万円 | 7,910万円  | 5,400千円  |
| 道路 | 22  | 22,604   | 3,809    | 8,600    |
| 橋梁 | 8   | 5,338    | 950      | 1,200    |
| 計  | 79  | 9,372万円  | 12,669万円 | 15,200千円 |

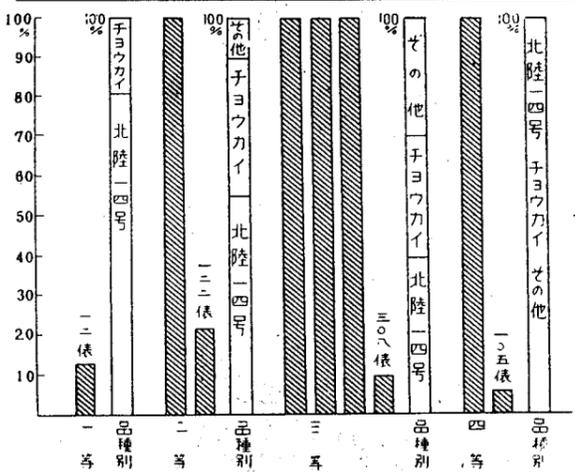
| 種別 | 箇所数 | 査定金額     | 内未成分 | 全工事金額   |
|----|-----|----------|------|---------|
| 農地 | 14  | 5,438千円  | 1    | 249千円   |
| 施設 | 79  | 45,373千円 | 3    | 1,333千円 |
| 計  | 93  | 50,811千円 | 4    | 2,022千円 |

| 種別 | 箇所数 | 査定金額     | 内未成分 | 全工事金額   |
|----|-----|----------|------|---------|
| 林道 | 1   | 18,998千円 | 1    | 2,820千円 |

# 政府売渡米の出荷 順調にすすむ

今年より上、下農協に於いて新第一回出荷として十月末までに五、四七七噸を出荷(上地区二〇六噸、下地区三四一噸)予約予定数の七

〇%を出荷した。近年農業技術の長足な進歩と品種の改善等により反収は急激に増加し、昨年に続き本年も又大災害に襲われ、流失埋没等の大きな被害をうけながらも前記の様な数量が出荷された事はよろこばしいことである。管内自給へもう一息と



〇乾燥が足りない。そのために揚糶分止りが悪い。米質については悪くはない。米質については悪くはない。米質については悪くはない。

秋季全国火災予防運動期日 十一月二十六日

# 荒島隧道建設計画 調査に着手

本村の下山地帯から、大野市佐開地帯へ、荒島隧道を建設する事業準備のための調査に入る旨の通知が、県から正式に示されたので、村はこの旨を公示した。

検査結果の成績を示すと 一等 四、二二二円 二等 四、一五二円 三等 四、〇七二円 四等 三、九九二円



燃え易い物を周囲におかない。かまど及び煙突の掃除をする。漏電に注意する。寝る前や、外出時には、必ずイロリ、コタツ等火の周りを調べる。

# 国勢調査結果まとまる!!

五年目の十月一日現在で行われた国勢調査の結果が、この程まとまった。本村は、世帯数一、一八八世帯、総人口五、二六六(男二、七〇七人、女二、五五九人)五、九方現在の昭和三十年十月一日現在の調査よりも、世帯数に於いて一四戸増加しているに拘らず、人口に於いて十四名減少している事が特色である。

# 新村長と当選対談

〇村民が一番期待もし、又知りた問題は災害関係だと思いが、之について今後の復旧計画をお願いします。

〇私も此の問題を速に処理したいと決心しています(以下村長発言中、数字的な事は読者の皆さんにわかり易い様、広報委員会で表化した) 三十四年度 公共土木被害 六、五〇〇万円 農地及施設被害七、一〇〇万円 林地被害 六、〇〇〇万円 対する復旧状況は次のグラフ

〇補助率についてはどうなっていますか。 之は三十四年度は公共土木関係が九割六・七分、農業関係では九割でしたが、三十五年は自民党災害対策特別委員会によ

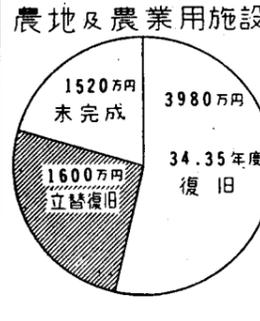
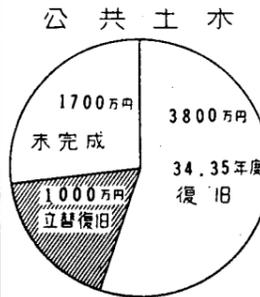
〇次は目下村民から大きく注目されている荒島トンネルの開きと越美北線の継続とを関連づけての見通しは如何ですか。 〇荒島トンネルについては県当局も多大な調査費を経上し、且つ建設省とも十分連絡を保って進捗しつゝあるが、全長四キロに

市町村や団体もあるが、私としては両者の最終案を見て、両案中、当村に最も幸福をもたらすものを支持するつもりです。 〇永々急いですみませんが、最後に教育問題についてその一端をお知らせ下さい。

〇小学校は駄目ですが、中学校では校舎の改築は今年、明年が絶対の機会だと思っています。生活数に於いては、校舎基準面積が最高に達する時期なので最善の努力を払いたいつもりです。 大納中学の独立、東部中学の増築は三六年度中に実施すべく既に申請済の事だし、朝日中学の炊事室、教室の増築も十分腹案を練っています。

〇之に関連して社会教育の問題ですが、いつも忘れられ勝になり殊に昨今の社会情勢は学校教育終了後、何等の施策もなされないうままになっていることが青少年の不良化という事に大きな原因をなしていると思われ、大いに御尽力願いたい。 尚目下の急務として社会教育担当の専任職員とそのアシスタントと御配置を實現して頂きたいのです。

〇私も常々そうしたいと思つて居るのですが、只今言明は出来ませんが、十分御期待に添える様努力しましょう。



〇それでは此の前、村長、村議が

〇それでは此の前、村長、村議が

〇それでは此の前、村長、村議が

〇それでは此の前、村長、村議が

〇それでは此の前、村長、村議が

新しい日本安全保障条約と、池田内閣の新しい政策に対する国民の批判を求めて衆議院が解散される十一月二十日に衆議院議員の総選挙が行われる事になりました。選挙は皆権御承知の通りでありました選挙と言ふと公明選挙と言ふので、またかといつた気持ちになり易いのでありますが、私達が私達の代弁者を選挙するのには、いろいろの事情に感ずられて、粗末な人物を、立派な人物がいるのにも拘らず選挙事があるとすれば、損をするのは私達であるという至極簡単な事をよく認識して頂きたい。

## 公明選挙

(和泉村選挙)  
(管理委員会)

近頃良く新聞、ラジオ等で二当落という事が言われて居ります。これは二千万円選挙にお金をかけると当選するし、一千万円しかお金をかけないと落選するという事だそうなのですが、随分おかしな事だと思いませんか。二千万円という様な巨額のお金は一体どうして使われるのか、又そんなに大金を使えば当選した代議士は何をしようかと考えるべきだと思いませんか。又候補者の方々は、平素親しくしている候補者があるとしたら、見知らぬ候補者とはやはり人情が移り易い事と避け難い事であり、しが、しかし物の軽重を考へる場合に自分の感情を抑えて冷静でなくてはならないと思ひます。私達は前に選んだ議員たちがどんな行動をしたかよく見分けると共に、地位を利用した不徳な事がなかつたかどうか、再出馬の候補者を厳重に吟味する必要があると思ひます。新しい候補者についても出来る限りその人について知る事が大切です。私達が国の政治について強い発言力をもちたいと思ふ時、この尊厳ある一票を最も価値のある一票にする様、冷徹な態度で投票して頂きたいと思ひます。

## 新しい道路交通法

自動車やオートバイが増え、交通事故も年々増加する一方です。この深刻な交通事故を防止し、交通事情を円滑にするための新しい道路交通法が十二月二十日から実施されます。

新道路交通法の主な点は次のとおりでありますから、歩く人も運転者もこれを正しく知って、交通事故を起さない様に注意しましょう。

### 歩行者

- 1、道路を歩く人は道路の右側を歩くこと。左側を歩くと警官は右側を歩くよう指示することが出来ますし、これに従わない時は処罰されることがあります。
- 2、横断歩道がある付近では横断歩道を通ること。
- 3、斜めに道路を横断しないこと
- 4、幼児(六才以上十三才未満)や幼児(六才以下)を保護する責任のある者は、交通のヒンパシな道路において児童や幼児を遊ばせたり、付き添わないで幼児を歩かせてはいけません。
- 5、児童や幼児が学校や幼稚園に通うための道路を通つて居る時、誘導、合図その他が必要な時はその場所に居合せた者が、児童や幼児を安全に通行できるようにしなければなりません。
- 6、交差点で右折は内回り、しかし第一種原動機付自転車、自転車、荷車はいつでも交差点の左外側に寄つて信号に従つて右大回りをします。
- 7、横断中の歩行者の保護、いままでは安全を確認して徐行すればよかつたが今度は、歩行者の通行を妨げてはいけませんので徐行するか、時によつては一時停車することも必要です。
- 8、故障車や整備不良車は前面の見易いところに故障車であるマークをはらねます。
- 9、酒を飲んで運転すると処罰されます。



自動車や自転車の合図

右や左に曲がる場合は、三十メートル前から合図を初めて曲り終るまで合図をしなければなりません。

第一種原動機付自転車の乗車定員  
第一種原動機付自転車は乗車定員が一名になり、乗車設備があつても二人乗りは出来ません。

### 各地の秋祭り賑う

相次ぐ災害の中にも、十月に入つて各地の秋祭りは神興かつぎや、民謡踊りで二年振りの賑いを見せた。

昨年は祭例直前に台風襲撃されて秋祭りが出来な状態であつたが、今年は再度の災害の中にあつても復旧のたぐましい意欲の中にも余裕を見出し、各神社の飾りや装束もそれなりに丁寧な祭司、深夜までの踊で賑つた。(写真はみこしかつぎ風景。中央は墓参婦の田中参議員)

その他免許証等に関し変更しやすから、警察又は交通安全協会等に相談し、間違ひのない様に注意いたしましょう。

### 安全協会生まる

この頃ひん発する交通禍を未然に防ぐために交通安全協会が各地にでき、本村にもその設置を要望されて、今度、大野安全協会の和泉村支部が発足した。

1、資格 自動車から原動機付自転車運転免許証所有者全員

### 部落探訪

#### 面谷鉦山 (二)

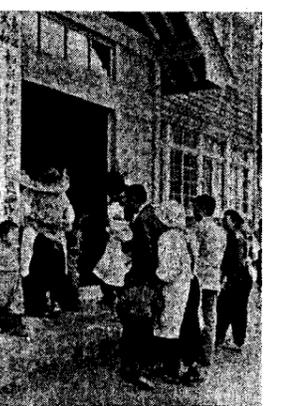
明治初年薩摩藩置の大改革が断行せられるや面谷にも変革の嵐は波及して、明治六年鉦山は再び村民の手に帰したのであつたが、事業は一向に振わなくなつた。

そこで同地の有力者岡利右衛門らが尽力して滋賀県人杉田某と協同して鉦山を起して経営した。その後鉦山は折の末、明治二十三年

2、事業 交通法規、技術向上の講習会、道路標識など交通安全を期するために交通取締局の外、かく団体として活躍する。

3、役員  
大野安全協会和泉村支部長 池田澄剛  
副支部長 平野治  
谷口武雄

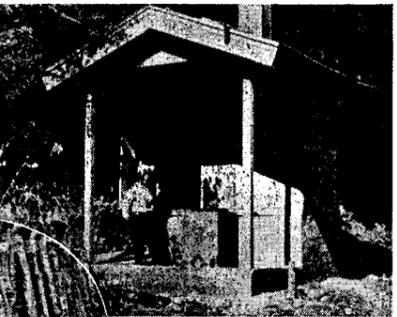
### 巡回診療 ありがたう



写真は受診に集る伊勢区民たち

九時から午後五時まで診療。この診療は前日の講話により受診内容が成人検診、母子検診、検便、血液検査、血圧測定、その他個人指導等全般にわたるを知り、映画によつて日頃の健康な者も体の大切さを認識され、秋晴れの好天気に恵まれて、秋の取り入れ、山仕事に心忙しななをも折角の機会に仕事を休んで、赤やんから八十五才までの老人が診療を受け、久沢一〇一人、伊勢一五四人と区民の約七〇%が受診するという好成绩であつた。

### しいたけ乾燥場を設置



山村副業の有利なものとして、黄蓮、わさび、しいたけ等挙げられるが、近年普及の徹底と、各自の目ざめに依り、しいたけ栽培は非常に勢で急速に拡がつて

来た。又資源に於いても、当村は最も恵まれ、原木は木は無尽蔵である年々木は上廻つて居るが、最も有利な販売方法としての生しいたけの出荷条件は、交通不便の山村として望み薄く、乾燥しいたけに依存する外はない。後野部落ではこの事に気付き、会員十五名の協同組合的な組織で乾燥場設置に踏切り、乾燥機は、最新の鈴木式ポイラー乾燥機で、一回生しいたけ三〇貫の理想的乾燥処理が出来

る。設置費用は拾五万円程度で、今後の期待が大きい。(写真は出来上つた乾燥場と出揃つたしいたけ)



水火その他災害から人の生命財産を保護する消防団

## この道三十年

### 消防団員として 三島亦二さん父子

父兼二氏は明治四十五年四月一日、村に消防の発足と同時に入会した。当時は組頭石神慶之助氏も隊検査の前年入団してより二十年たが、大正六年一月より四組制となつたので、兼二氏は第四組の小頭として幹部に押され、以後幹部として二十余年間精勤され、当時

父兼二氏は明治四十五年四月一日、村に消防の発足と同時に入会した。当時は組頭石神慶之助氏も隊検査の前年入団してより二十年たが、大正六年一月より四組制となつたので、兼二氏は第四組の小頭として幹部に押され、以後幹部として二十余年間精勤され、当時

その間上穴馬消防共済より二回表彰をうけ、次に日本消防協会より表彰をうけたが、この時は県下で厳選して全国で二十四名中第七位で、消防団員として最高の名誉である功績章を授けられたのであつた。

この四十年間の思い出や苦心談はあつたが本村上地区消防発達史にも通ずるもので、吾々後輩の心をうちかざすものも多し、これを紙数の関係でここにのせる事のできなないのは残念である。

ただ一つ亦二氏の心掛けとして、伊勢の家には限るは晩年の時は就寝の前に自分の家のまわりは勿論、下伊勢部落から何か危険を感じられる時は中伊勢か上伊勢まで廻らなければ眠れない位であつた。だから朝目覚めるとまず近くで災害のなかつた事を知つて、「ホッ」とするの習慣があつた。これは災害の少なかつた事を思つて、目に見えないこの様な力が間接的にいかとさえ感ぜられるのである。

### 人のうらぎ

- 九月
- 出生  
持穴 西川 恵子 真長女  
下山 嶋 則 喜市五男  
下谷 谷 徹 義明五男  
米谷 嶋 順二 金太郎長女  
米谷 山田 由太郎長女  
大谷 原長司 雄雄長男  
上谷 原長司 雄雄長男  
箱ヶ瀬 油田 正人 源治長男  
中谷 三島 純司 利雄式男  
大谷 三島 幸子 幸雄長女
- 婚姻  
○長野 北海道中川郡本別町山形 幸子  
○東京 東京都新宿区 加藤 隆一  
○若山 やつ
- 死亡  
○大野市上打波 佐々木正雄 下東すみ子 奥野 恵三 鎌倉ふみえ 山本 周一 三坂千代子 持田 寿幸 田中 よし子  
○朝日 大谷誠史郎 英士長男 朝日 三嶋 敬子 孝雄長女 貝 皿 久保田久美子 柗二女 中谷 小 森 満 昇一長男 中谷 酒田 宏二 豊盛長男  
○上大納 渡辺 功 渡辺 ちる 佐藤 勉  
○箱ヶ瀬 愛知県知多郡日間賀島村 山田 勉  
○東市布 朝日 前坂 周 恵子 加藤 敏 岸 名 豊 三島 ちこ 増田 国勝 田中 雪子  
○小牧市三ツ淵 持穴  
○死亡 上平原 三島 藤吉